

松陽地区 コミュニティだより

■編集・発行／
松陽地区コミュニティ推進協議会
■住所／
十和田市大字立崎字立崎20-2

青少年に夢と高齢者に生きがい
のある松陽地区を目指して



松陽地区コミュニティ
推進協議会
会長 立崎 享一

4月27日に開催された令和5年度松陽地区コミュニティ推進協議会の定例総会において引き続き会長の重責を担うことになり、改めて気を引き締めているところです。

さて、5年度は皆様方のご支援をいただき予定された事業及び予算の執行を終えることができました。特に、地区体育振興会のゲートボールやグラウンドゴルフ大会、ペタングの講習会等の開催し健康体力づくりの推進を図ったこと。防犯協会松陽支部では地区内での青回転灯防犯車パトロールやニク盗難パトロール、春と秋の防犯活動や青少年の非行防止等に頑張っていたできました。しかし、スキー大会を目指し草刈りやロープ張り等行いましたが、天は松陽に味方せず、

少雪のため断念せざるを得ませんでした。

また、2月14日に初めて実施した「松陽地区ふれあいフェスタ」では、各団体のご協力もあり、踊りやカラオケ、コントや駒踊り等、そして何と言っても豊ヶ岡保育所園児のよる踊りや歌の披露など2時間余りでしたが冬場の一時を楽しむことが出来ました。今年も7年2月中旬に開催する予定ですが、数多くの皆さんが参加できるよう趣向をこらしながら頑張るつもりです。宜しくお願いいたします。

今一つは、十和田青年会議所が元松陽小学校体育館で「JCKキッズパーク」松陽を8月6日から日曜、祝日に、11月5日まで開催しました。我がコミュニティは会場を提供するだけの共催でしたが、期間中5千人以上の入場者があり大盛況だったことです。新聞やTVでも報道され「松陽」の名も市内に知れ渡り多くの問い合わせ等ありました。青年会議所では6年度も継続したいと意向であり我が地区も全面的に協力したいと思っています。

我が松陽地区は純農村地域で11町内会、約1,100人余りの小さな地区で設立されて1年6か月、まだまだ課題もありますが、皆さんのご協力をいただきながら背伸びすることなく一歩一歩確実に歩み続けコミュニティ活動を推進して参る所存です。

し 時代を生き抜く児童生徒の育成」です。地域の宝である子ども達を預かる地域の学校として、本校は地域に根差した小中一貫教育の実践を目指しています。「郷土を愛し」とは、生まれ育ったふるさとである郷土の良さに触れ、良さを実感し、良さを理解する学習活動を通して、郷土への感謝と愛着の心と誇りを育てるといことです。そして将来において、地域に参画し貢献し恩返しできる大人に成長して欲しいという願いを込めています。そのお手本となっているのが、まさに本校保護者の皆様並びに学区地域の方々の姿なのです。

地域に根差す 小中一貫教育を目指して



十和田市立 大深内小学校
大深内中学校
校長 林 亨

この春から赴任いたしました、校長の林 亨（はやし とおる）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、昨年度に市内で唯一の小中一貫教育校となつて新たなスタートを切り、今年度は2年目となります。今春には待望の新グラウンドも完成しました。この原稿の締切直後の5月18日には、こけら落としとなる「大深内小中学校大運動会」を開催します。地域の皆様に大深内っ子の澆漑とした姿をご覧頂けるものと、楽しみにしているところです。さて、本校の教育目標は、「郷土を愛

さらに、松陽コミュニティ推進協議会の基本方針に掲げられている「地域の特性を生かす」「人とのつながりを大事に」「環境の保持・保全」といった言葉は、「少人数の特性を生かす」「全ての職員が全ての児童生徒と関わる」「地域と連携し環境を生かす」という本校基本構想と重なるものであると捉えております。

これらのことから、我々は共通の理念に立つパートナーであると言えます。子ども達を取り巻く現代社会は、変化のスピードが早まり、多様化・複雑化が進行しています。このような難しい状況の中、子ども達の健全で確かな成長を守るためには、地域と学校の連携を一層強化し、協働していくことが重要です。

今後とも、地域の皆様のご理解とお力添えをよろしくお願い申し上げます。

令和5年度定例総会開催される

4月27日(土)午後6時30分から立崎公民館で令和5年度松陽地区コミュニティ推進協議会定例総会が開催されました。当日は、各町内会長をはじめ地区体育振興会、防犯協会松陽支部の役員をはじめ保健協力員など多数参加されました。

また、来賓では林大深内小中学校長や田上北地区包括支援センター長、小笠原老健とわだ事務長、福田相談員が多忙の中ご出席をいただきました。

立崎会長は、皆様方のご協力により、5年度の事業を予定通り実施することができたことの感謝しながら、6年度も松陽地区の各町内会や各団体などと密接な連携の下にコミュニティ活動を盛り上げていきたいと挨拶があり、この後來賓を代表し林校長先生は、松陽地区コミュニティがまだ設立されて1年半余であるが地区のまとまりは他地区の劣らず素晴らしいものがあり学校としても全面的に支援しながら盛り上げていきたい。また、学校も昨年4月に市内唯一の小中学校一貫教校としてスタートしたばかりであり皆様のご協力を賜りたいとの激励の言葉をいただきました。

議事は会長が議長となり、令和5年度事業報告、収支決算書と6年度事業計画案と収支予算案が満場一致で承認されましたが、特に「第1回松陽地区ふれあい

フェスタ」が開催されたことへの感謝と今年も引き続き実施したいと強い意向が示されました。

さらには町内会長等の変更により新しい役員も決まり。新年度の松陽地区のコミュニティ活動が始まりました。

今後とも皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



多くの参加者で松陽地区コミュニティ推進協議会定例総会が盛会に開催

令和6年度 松陽地区コミュニティ推進協議会役員名

令和6年度 松陽地区コミュニティ推進協議会収支予算

役職名	氏名	所属団体	住所	電話	備考
会長	立崎 享一	立崎町内会長	立崎字立崎 19-1	27-2787	
副会長	坂本 一男	早坂町内会長	大沢田字早坂 35	27-2810	
	甲田 忠弘	大中 PTA 会長	// 字蒼前 1	27-3645	
理事	佐々木義信	八斗沢町内会長	八斗沢字八斗沢 11-2	090-1656-8288	新
	柴田 廣輝	大崎町内会長	// 字林ノ後 104-1	27-3531	
	中野 卓	清水町内会長	// 字家ノ下 628-1	27-3662	
	甲田 良喜	伊谷沢町内会長	// 字伊谷沢 13-4	27-3315	新
	佐藤 一正	豊ヶ岡町内会長	豊ヶ岡字豊ヶ岡 238	27-3301	新
	大下内文明	東栄町内会長	八斗沢字家ノ下 464-1	27-3444	新
	斗沢 勝	斗美沢町内会長	// 字八斗沢 200-1	27-3536	
	甲田 稔	大下内町内会長	大沢田字大下内 11	27-2810	新
	山端 勉	牛鍵町内会長	// 字長根 69-1	27-3564	新
	立崎 芳誠	大小 PTA 監事	立崎字猫沢 48	27-3507	新
総務部会長	会長兼務				
防犯、防災 交通部会長	母良田 博	防犯協会松陽支部長	大沢田字早坂 72-3	090-1064-5284	
青少年、 体育部会長	大久保利美	松陽地区体育振興会長	大沢田字下モ内 15-4	27-3040	
保健、 福祉部会長	甲田 隆博	民生委員	大沢田字蒼前 28-2	27-3654	
監事	山崎 清仁	消防第1部部長	立崎字堤尻 55	27-2537	
	山端 陵	消防第2部部長	大沢田字長根 36	27-3561	
事務局長	立崎 和寿	元 PTA 会長	立崎字立崎 54-4	27-3525	
事務局次長	斗沢 信一	//	八斗沢字八斗沢 34-2	27-3547	
	甲田 勇一	//	大沢田字下モ山 1	27-3634	計器
顧問	林 亨	大深内小中学校長	洞内字千刈田 24-6	27-5646	新

項目	予算額	備考
会費	48,200	200 円 × 241 戸
補助金	1,250,000	市補助金 300,000 円 活動費 500,000 円 事務局支援事業 450,000 円 集会施設
繰越金	14,005	前年度繰越金
借入金	130,000	青少協より
雑収入	20,795	コピー代 他
合計	1,463,000	
項目	予算額	備考
事務費	55,000	切手、事務用消耗品
会議費	15,000	お茶代 他
事業費	270,000	広報発行 (2 回) 100,000 円 松陽地区ふれあいフェスタ (看板作製、カラオケ他) 80,000 円 軽スポーツ会 20,000 円 防犯、防災活動 20,000 円 青少年健全育成事業活動 40,000 円 地域環境美化活動、福祉高齢者 10,000 円
人件費	144,000	事務局人件費 12,000 円 × 12 月 = 144,000 円
賃借料	830,000	コピー機リース料 250,000 円 事務所賃借料 450,000 円 インターネット利用料 180,000 円
会場使用料	10,000	公民館使用料
返済金	130,000	青少協へ
予備費	9,000	
合計	1,463,000	

松陽地区体育振興会

通常総会開催！

松陽地区体育振興会は、3月2日通常総会を開催し議案を審議しました。

大久保利美会長は、予定された事業が終了したことへの感謝と今年も地域一丸となって頑張っていこうと力強い決意を述べた後、議事に入りました。

事業報告では、前、後期ゲートボール大会の開催、元松陽小学校周辺の草刈りや木の伐採など環境整備を実施、地区のスキー大会を目指し、スキー場の草刈り、ロープ張りなどを行いました。全国的に雪が降らず、スキー場にも雪がほとんどないため残念ながら中止、1月には子どもから高齢者、障がいのある人でも気軽にできる「ペタング」の講習会を開催するなど地区内の健康増進と体力づくりさらには親睦と交流を深めました。

また、市総合体育大会の後期大会では「ボーリング」で優勝、市民屋内運動会では「背負いかごポイポイ」と「玉入れ」競技で優勝するなど活躍されました。

今年度の事業計画では、コロナ感染も落ち着いてきたことから前、後期ゲートボール大会や卓球大会、軽スポーツ講習会、さらには昨年出来なかった地区スキー大会を是非開催したいとの強い意向を示しました。

さらには、市総合体育大会（前、後期）や屋内運動会に積極的に参加して全ての

競技において上位入賞を目指し頑張ろうと意気込んでいました。

なお、来年度から役員体制の見直しを行い、現2名の副会長を1名にしたいと提案があり承認されました。



総会では熱心に議案を審議



ペタング講習会

防犯協会松陽支部

総会開催される！

十和田市防犯協会松陽支部定時総会が3月9日（土）、東栄公民館で開催されました。

母良田支部長から、コロナ感染がようやく収まり、青色回転灯防犯車パトロールやニンク盗難パトロール、大麻草確認作業。春、秋の防犯パトロール等予定された事業を実施することができ会員に感謝とお礼の挨拶があった後、事業報告や決算書の承認し、6年度の事業計画では昨年度に引き続き青



前 藤森大深内小中学校長が激励のあいさつ

少年の非行防止、水難事故防止、盗難の防止、暴力、覚せい剤の追放などを活動の重点事項とし、春、夏、秋、年末年始の地域安全活動（青色回転灯防犯車パトロール）や農作物の盗難防止パトロール、大麻草撲滅運動などを実施することを決めました。

地区内には、表立った防犯上の被害などは報告されていませんが、これも日常において支部活動の成果が表れているものと思っています。

今後さらに活動を強化され松陽地区の安全、安心できる地域づくりに期待をしたいと思っています。



定時総会で地区の防犯活動を確認

老健とわだの活動状況について



在宅介護支援センター

老健とわだ

福田 日向

私の所属する介護老人保健施設とわだ（通称：老健とわだ）は洞内に事業所があり、入所・通所（デイケア）の他、訪問介護、有料老人ホームを併設しています。医師や看護師、ケアマネジャー、リハビリ専門職、管理栄養士、介護福祉士等、様々な職種スタッフが在籍しており、大深内小学校の総合的な学習の時間でも交流や出前講座を行っています。Instagram や Facebook で施設の様子について紹介していますので、興味のある方はぜひご覧ください。

その中でも、私は十和田市委託事業である「在宅介護支援センター老健とわだ」を担当しています。市内には7か所の在宅介護支援センターがあり、老健とわだでは大深内小学校区とちとせ小学校区を担当しています。

在宅介護支援センターは、地域の身近な介護相談窓口として、主に5つの活動を行っています。

① 高齢者のお宅訪問。心身の健康状態を把握する基本チェックリストを実施し、必要に応じて介護予防事業の紹介や、地域包括支援センター等へつなぎ、支援します。（訪問する不審者に間違われることもあるので、ぜひこの機会に顔と名前を覚えていただけると嬉しいですよ！）

② 地域いきいき教室の開催。町内会の集会所等で、介護予防のための体操や講座、レクリエーション等を行います。松陽地区でも多くの町内会で地域いきいき教室を開催していますので、ぜひご参加ください。

③ 認知症サポーター養成講座の開催。認知症についての理解を深め、接し方等を学ぶ講座を開催します。

④ 集いの場づくりの支援。地域の高齢者が気軽に集まれる場をつくり、「仲間づくり」「健康づくり」「生きがいづくり」をお手伝いします。松陽地区では、清水町内会「ラ・クラック」と東栄町内会「たんぽぽの会」、2か所の集いの場の活動を支援させて頂いています。集いの場に興味がある方はお気軽にご相談ください。

⑤ 地域づくりのお手伝い。地域の良きところや気になるところについて話し合う座談会を開催し、助け合いの地域づくりを支援します。また、生活支援コーディネーターとして、サロンや老人クラブ等の取材に伺います。

在宅介護支援センターは地域の身近な相談窓口として、高齢者の地域での生活を応援します。お気軽にご相談ください。



東栄「たんぽぽの会」でボッチャを実施。真剣勝負で盛り上がりました！

（公社）十和田青年会議所
JCキッズパーク with 松陽
開催報告

2023年度は、「JCキッズパーク with 松陽」の開催及び運営につきまして、松陽地区コミュニティ推進協議会、松陽地区体育振興会、地域住民の皆様の大なるご支援ご協力を賜りました。お陰様をもちまして、予想を大きく上回る来場者数と反響を頂き、大きな事故もなく大盛況のうちに幕を閉じることができました。本当にありがとうございました。

この事業は、当会議所メンバーの「子どもは可愛いけど子育ては楽しくない。」という素直な思いがはじまりでした。雨の日には遊ばせる場所が無くYoutube 漬けになる子供を見てイライラしてしまう。誰もが子育てで体験したことがあるこの状況を私たちは地域の課題（みんなの悩み）の一つととらえ、雨の日でも子供たちを思いっきり遊ばせられる場所を作り、そこから子育てが楽しくなる仕組みを私たちの地域に波及させていこう！とJCキッズパーク事業を計画しました。

開催中は、汗だくになりながら夢中でカラダ遊びを楽しむ笑顔の子供たちや、帰りに泣き喚く子供たちの姿が多く見られ、来場した保護者から地域に室内で子どもを遊ばせる場所が少ないので非常にありがたいという言葉を多数頂きました。多くのマスコミにも取り上げられ、十和田市議会や久慈市議会でも優良事業として紹介されるなど大きな反響を頂きました。

多くの皆様からの事業継続の声を受け、2024年度も「JCキッズパーク with 松陽」を松陽地区コミュニティ推進協議会

と共に開催させていただくことになりました。

事業の目的と趣旨は変えずに、昨年の課題や問題点を解決し新しい魅力を創造することで、より素晴らしい事業として開催するためにメンバー一丸となって誠心誠意努めさせていただきます。

松陽地区コミュニティ推進協議会、松陽地区体育振興会、地域住民の皆様におかれましては、本年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

2023年度 JCキッズパーク with 松陽
開催報告

【実施期間】 2023年
8月6日(日)から11月5日(日)
【来場者数】 通常営業 20日間
1,616組 5,629名
(大人 2,690名、子ども 2,939名)

2024年度 JCキッズパーク with 松陽
事業計画

【予定期間】

2024年6月23日(日)から11月4日(月)まで

※実施期間は変更になる場合がございます。

【実施場所】

(旧)十和田市立松陽小学校 体育館・グラウンド

【予算費用】

3,000,000円 ※当会議所積立金、協賛金・寄付金を予定

【実施体制】

公益社団法人十和田青年会議所

2024年度理事長 児玉遼太郎

青少年育成委員会 副理事長 紺野 兼如

青少年育成委員会 委員長 斗沢 圭佑